



発行日 平成29年8月10日
 発行 特定非営利活動法人
 神奈川県レクリエーション協会
 編集 広報委員会
 事務局 〒221-0855
 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1
 神奈川県立スポーツ会館内
 電話 (045) 320-2430
 F A X (045) 320-0640
<http://www.kanagawa-rec.or.jp/>

やってよかったし活動 学んでよかったし運動 もってよかったこの仲間

スポーツ推進条例の制定と スポーツ・レクリエーションの推進



神奈川県スポーツ局
 スポーツ振興担当部長 浦邊 哲

特定非営利活動法人神奈川県レクリエーション協会並びに関係者の皆様におかれましては、日ごろから本県のレクリエーション活動の推進に格別の御尽力を賜り厚くお礼申し上げます。また、今年は貴協会の創立60周年の記念の年にあたります。永年にわたり本県のレクリエーション活動を担っていただいた貴協会の皆様並びに先達の方々に改めて深く敬意を表する次第です。

さて、この貴協会の記念すべき年に、県では「神奈川県スポーツ推進条例」を制定しました。この条例では、スポーツについて「レクリエーションとして行われる身体活動を含む」と規定し、レクリエーションを明確に位置付けています。

世代を問わず楽しむことができるレクリエーションは、条例の目的である「県民の誰もが生涯にわたりスポーツを楽しみ、県民の健康で明るく豊かな生活及び活力ある地域社会の実現」を図るうえで大変重要です。レクリエーションを通して、運動が苦手な方や運動をする機会がない方も含め、誰もが体を動かすことの楽しさや爽快感を実感し、気軽に体を動かす習慣が芽生えていくことをめざしていきます。

また、この条例の制定に併せて、県のスポーツ推進の目標や基本的な施策を示す『神奈川県スポーツ推進計画「エンジョイ・スポーツ! かながわプラン〜」』も策定しました。このプランでは、『誰もが、「いつでも」「どこでも」「いつまでも」スポーツに親しめる生涯スポーツ社会の実現』を基本目標とし、2020(平成32)年度までに、週3回以上のスポーツ実施率を、成人は30%以上、子どもは55%以上とするなどの数値目標を掲げました。今後の施策展開として、3つの視点から9つの施策を示していますが、そこでもレクリエーションがしっかりと位置付けられました。

まず、視点1の「誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進」では、子どもの外遊びやレクリエーションなど、楽しみながら運動やスポーツに親しむことができる取組みを進めていくことで、乳幼児期から円熟期(65歳以上)まで、生涯を通して運動やスポーツ習慣の定着化を図っていくことなどを盛り込んでいます。

また、視点2の「スポーツ活動を広げる環境づくりの推進」では、貴協会をはじめとするスポーツ関係団体との連携強化などを挙げています。

さらに、視点3の「オリンピック・パラリンピックなどを盛り上げていく取組み」では、2019年のラグビーワールドカップ™、2020年の東京オリンピック・パラリンピックとともに、2021年に本県で開催される全国健康福祉祭(ねんりんピック)を位置付け、これらの大会の成功に向けた開催準備とともに、大会を契機としたスポーツ・レクリエーションの普及推進に取組み、後世に継承していくこととしています。

スポーツ・レクリエーションは、健康や体力の保持増進、生きがいや仲間づくりなどにつながり、未病の改善や健康寿命の延伸に不可欠です。

今後、県では、今回の条例やプランのもと、「する」「観る」「支える」という様々な関わり方を通して、スポーツ・レクリエーションの輪が県内に広く行きわたるよう、貴協会をはじめ県内レクリエーション団体と連携・協力しながら取り組んでまいります。

今後とも、レクリエーションの普及・推進に、より一層の御尽力と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々の御発展と、本県のレクリエーション活動が一層盛り上がることを祈念いたしまして、スコレ103号に寄せる言葉といたします。

今回ご紹介した条例とプランの詳細につきましては、**県スポーツ課ホームページ**
 (<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f536335/>)
 をご覧ください。

事業報告 あれこれ

開講

平成29年度

かながわレクスクール

6月10日(土)県立スポーツ会館にてレクスクールの開講式が行われ、今年度の受講生14名のうち、13名の方が参加されました。明石県レク会長の挨拶の後、2名の講師の方が午前「基礎理論1」・午後「コミュニケーション・ワーク」の講義が行われました。午前中は緊張していた受講生ですが、午後からの実技を入れた授業で緊張もほぐれ、リラックスした中にも真剣な表情で集中されていました。これから3ヶ月間楽しく学んでいきましょう。



レクスクール開講

→ 「平成29年度指導者連絡会」

7月1日(土)県立スポーツ会館において、「平成29年度指導者連絡会」が開催され、2名の指導者による実技を交えての発表に、22名の参加者が熱心に聞き入り、発表後の活発な意見交換では、「これからもこの会を続けていくこと」が確認されました。

最後に県レク協会岸副会長が「流れの中で考えていくことが大切」という言葉で締めくくられました。



→ 「チャレンジ・ザ・ゲーム2017インかながわ」

6月24日(土)「チャレンジ・ザ・ゲーム2017インかながわ」を県立スポーツ会館で開催。

当日は加盟認定校鎌倉女子大学の実習生5名と、同じく帝京科学大学の学生5名およびレク講習生2名の計12名の方が参加されているいろいろなゲームにチャレンジ。

「ゴム・ダンス・すてっぴょん」では「全員一緒に飛ぶので連帯感が生まれた」、「初対面の方とも楽しく集中して取り組めた」など、みなさんいろんなゲームを楽しまれて大いに盛り上がりを見せていました。



→ 「平成29年度県レク総会」

5/27(土) 5月19日(金)県立スポーツ会館にて総会が開催されました。総会前の「ミニ講演会」では作業療法士の清亜由子氏(茅ヶ崎徳洲会総合病院)による「コグニサイズ」について講演がありました。レク指導者の皆さんにとっては馴染みのある演目が認知症予防になることが示され、最後の質疑応答の際には、出席者の中からお二人が嬉々として事例を紹介されていました。



出前イベント紹介

「ファミリー・コミュニケーション・フェスティバル」が開催されました

日時 5月27日(土)・28日(日) **場所** 横浜公園 **主催** 県教委

5月27日(土)・28日(日)、県教委主催「ファミリー・コミュニケーション・フェスティバル」が横浜公園で開催されました。様々な団体がブースを出展する中、当協会はラダーゲッター・皿回し(スピニングプレート)の体験コーナーを設け、イベント当日は天候にも恵まれ、連日多くの親子が訪れました。こどもたちと一緒に、お父さんとお母さんも夢中になって遊んでいる様子が印象的でした。大勢の親子がふれあい、笑顔あふれる素敵なイベントとなりました。



「なかい健康スポ・レク祭」が開催されました

日時 6月4日(日)9:00~14:30 **場所** 中井中央公園野球場 **主催** 中井町教育委員会

6月4日(土)中井町中央公園健康スポレク大会に「出前イベント」で事業委員会はラダーゲッター、皿回し、県タッチラグビー協会はタッチラグビーで参加、多くの町民の方が集まり、イベントを楽しんでいました。ラダーゲッターでは親子でゲームを競い合ったり、タッチラグビーでは大人対子供、小学生同士での試合を楽しんでいました。

日本レクリエーション協会主催 **平成29年度**

レクリエーション・インストラクター養成カリキュラム研修会

公認講師研修&講習会のお知らせ

神奈川県レクリエーション協会公認講師資格者・新たに講師(レク・コーディネーター、福祉レク・ワーカー資格者)を希望の方が対象です。奮ってご参加ください。

①平成29年度レクリエーション・インストラクター養成カリキュラム研修会

日時 平成29年11月11日(土)10:00~17:00 **参加費無料**
会場 日本体育大学<世田谷区深沢7-1-1>
申込み 平成29年10月16日(月)までに県レク協会事務局へ
定員 50名
主催 日本レクリエーション協会

②インストラクター養成のための講師講習会

日時 平成30年2月24日(土)10:00~17:00
会場 県立スポーツ会館 2A会議室
主催 主催:神奈川県レクリエーション協会

問合せ

神奈川県レクリエーション協会 事務局
 電話:045-320-2430 fax:045-320-0640
 Email:jim@kanagawa-rec.or.jp



力と自信がつく教育で
「考え、行動する人材」を
育成します。

■工学部

機械工学科(航空宇宙学専攻含む)
 電気電子情報工学科
 応用化学科
 臨床工学科

■創造工学部

自動車システム開発工学科
 ロボット・メカトロニクス学科
 ホームエレクトロニクス開発学科

■応用バイオ科学部

応用バイオ科学科
 栄養生命科学科(管理栄養士養成課程)

■情報学部

情報工学科
 情報ネットワーク・コミュニケーション学科
 情報メディア学科

■看護学部

看護学科



神奈川工科大学

KANAGAWA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030 TEL 046-291-3002
 E-mail kikaku@kait.jp URL http://www.kait.jp/

2017年

かながわレクリエーション大会 in えびな

日時：10月29日(日)10:00～15:30

会場：海老名運動公園 **参加無料**

運動公園いっぱい
楽しいレク種目が満載!
この機会に
ニュースポーツ体験は
いかが?



来てね!

参加者募集!!

学びの広場inREC

子どもから高齢者の交流を促進する
レクリエーション活動指導者研修会

子ども夢基金助成金申請中

対象 ▶ レク公認指導者、レク活動に関心のある方

日時 ▶ 11/18(土)9:30～15:00

会場 ▶ 神奈川県立スポーツ会館

申込方法 ▶ 詳細はチラシ、HP等でお知らせします。

～交流を深めるレクリエーション～

内容 ▶ 10:00～講演「オリンピック・パラリンピックとレクリエーション」

講師 ▶ 師岡文男(上智大学教授)

午後は選択講座に分かれて学びます!

① 障がい者支援する手段

講師 ▶ 巴伸一・森健一

② コグニサイズを子どもの交流促進レク財として体験・演習

講師 ▶ 向田仁子

③ レクリエーションプログラム実践・体験
レク活動の歴史

講師 ▶ 岸 正晴



お知らせ

9月15日(金)～17日(日)開催される“第71回全国レクリエーション大会in北海道”にて、神奈川県より3名の方が“平成29年度レクリエーション普及振興功労者表彰”されることが決まりました!おめでとうございます。

- 伊奈一枝氏 (神奈川県支部民踊連盟)
- 金江 宏氏 (日本サーチウォーク協会)
- 波多野啓子氏 (神奈川県レクリエーション協会)



公認指導者の皆様へ

下記の要領で、本協会創立60周年記念誌発刊に伴う協力金の募集をいたします。
発行の趣旨にご賛同いただける方は、ご協力をお願いいたします。

- 1 記念誌発行趣旨：特定非営利活動法人神奈川県レクリエーション協会の創立60年にあたり、50周年以降の10年間を中心に、本協会の歩みや加盟団体の活動を掲載し、本県のレクリエーション活動の推進に資する。
- 2 記念誌発行概要
 - 内容：加盟団体の活動(46P)、県レク協会の歩み(組織、事業、特記事項20P、会員紹介等9P)
 - 発行部数 500部 (全国レク協会、関係団体等)
 - 発行予定日 平成30年1月20日です。
 - 発行等にかかる経費 約768,236円 掛かる経費のうち80%は、平成29年度スポーツ振興センター(Toto)助成金の交付内定をいただいています。
- 3 協力金の額 1口 1,000円
【団体】5口以上【個人】3口以上ですが、何口でも構いません。
- 4 協力金募集期間 平成29年10月末
- 5 振込み方法 郵便局「振込取扱用紙」に下記の事項をご記入してください。

口座記号				口座番号(右詰めで記入)				金額					
千	百	十	万	千	百	十	円	千	百	十	円		
0	0	2	2	0	2	6	1	5	4	1	0	0	0
加入者名	特定非営利法人神奈川県レクリエーション協会							料	備		考		
通	60周年記念誌協力金												
信	申込口数： 1,000円 × 〇〇口 = 〇〇,000円												

- 6 ご協力いただいた方のお名前を記念誌に掲載させていただくとともに、記念誌をお届けさせていただきます。



totoスポーツ振興くじ助成金を活用しています。



- ▶平成28年度、神奈川県レクリエーション協会は、独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成の助成金交付を受け、情報紙「スコレ」を発行いたしました。
 - 助成金交付確定額：777,000円
 - 発行月：年3回(6月、10月、12月) 発行部数：1回3,000部
 - 発行先：レク公認指導者、県レク協会加盟団体、全国都道府県レク協会、レク関係機関、関係団体、個人正会員、友の会会員 等
 - 助成金の主な使途：「スコレ」印刷代、配布発送経費他
- ▶平成29年度、神奈川県レクリエーション協会は、スポーツ振興くじ助成の助成金交付を受け、「スコレ・60周年記念誌」を発行いたします。
 - 助成対象経費限度額：1,916,912円
 - 助成交付決定(内定)額：1,533,000円
 - 「スコレ」発行月：発行部数：年3回(4月、8月、12月) 1回3,500部
 - 「60周年記念誌」発行月：1月予定 発行部数：500部
 - 発行先：レク公認指導者、県レク協会加盟団体、全国都道府県レク協会、レク関係機関、関係団体、個人正会員、友の会会員 等
 - 助成金の主な使途：「スコレ・60周年記念誌」印刷代、配布発送経費他

>>> 追跡

あの人は今

レクリエーション資格を取得した方の、
各地域での活躍をシリーズで追跡します。

レクリエーションで
人が変わった!

倉岡 弘叔さん
(1997年 修了)



私は極度の上がり症で、人前で話をするのが大の苦手でした。勿論現在もその兆候はあるのですが。ゲームやソングをしている人が生き生きと指導している姿が羨ましく思えたのです。そこで、各種講習会を受け、ゲーム指導を通して、人前で話せるようになっていったのです。

教職を離れ、僧侶の世界に身を委ねることになり、和歌山県の高野山に20年以上も籍を置くことになってしまい、県レクにも顔を出せず、その間学習の機会も余りありませんでした。

しかし、子ども研修会でキャンプやウォークラリーなどを企画運営したり、青年僧侶の会でプログラムの立て方や実技講習をしたりと結構重宝されたのもレクリエーションとの出会いがあったからです。

漸く地元に戻り、活動の場をと思いますが、高齢者の仲間入りで、五体が満足に機能するか怪しくなり、今は、法話の中でのゲームや巡拝(四国遍路など)の時に宿でのひと時をゲームやクイズなどで交流を図ることをしております。

紀州の山から戻った〇〇太郎ですが、これからも仲間として、ご指導ください。見捨てられるのが、一番辛い年頃ですので、……。

レクリエーションは
人や地域との繋がり

青木 孝一さん
(1994年 修了)



私とレクリエーションとの出会いは、平成7年に相模原市教育委員会の青少年課に勤務し、児童館の管理、運営を担当していた時に、児童館指導員の方から「相模原市内でレクリエーションインストラクターの資格が取れるスクールを開催するのだけでも参加してみない」と声をかけられたことがきっかけでした。その時は、仕事に役立つかもしれないと思い、すぐに申し込みをしました。

スクールの中で一番印象に残ったことは、ウォークラリー大会の準備でした。何度も何度もコースの下見を行い、コマ地図の表記に間違いはないか、道に迷うような箇所はないか、危険箇所は? 等、大変だったけど大会に参加した人達から「歩くのに疲れたけど、途中のチェックポイントのクイズが楽しかった」、「今まで知らなかった地域の歴史が知れて良かった」等の感想をいただくことで次への意欲に繋がっていきました。

もともと野外で活動することが好きだった私ですが、今、振り返るとインストラクターとしてレクリエーション活動を始めたことで、いろいろな人たちと出会い、そしてネイチャーゲームやノルディックウォーキング、チャレンジ・ザ・ゲーム、クップ等、様々な活動に興味を抱き、今では相模原市内にあるシェアリングネイチャーの会やスポーツ・レクリエーションの会等に所属し、指導者として活動の場を与えてもらうまでになりました。

最近では、仕事が忙しく十分な活動ができているとは言えませんが、これからも「楽しさ」をモットーに「人や自然、地域との繋がり」を意識したレク活動を続けていけたらと思っています。



崎陽軒本店 同窓会プラン

個室・宴会場で、同窓会・クラス会・OB会に
3時間ゆったりご利用いただけるプランです。

Aプラン

平日の昼食限定

7,000円

(税・サ・密料込)

フリードリンク付

Bプラン

平日の昼食

土・日・祝日の終日限定

6,200円

(税・サ・密料込)

ワンドリンク付

※お部屋は3時間までご利用いただけます。4名様より承ります。
※中国料理コースまたはイタリア料理コースをお選びください。

ご予約・お問い合わせ ☎045-441-8880



崎陽軒本店

〒220-0011 横浜市西区高島2-13-12
E-mail enkaif@kiyoken.co.jp
URL http://www.kiyoken.com/

ゲーム紹介

指折り脳トレ

2

時間を計ります



指先を使っていますか？

「モジャ・モジャ・パツ」

で時間を計って！

材料

- ▶ ひも1mぐらい・小さな輪ゴム

やり方

- ▶ 中指に輪ゴムを通して5本の指を使って手のひらの中にまとめる2回
- ▶ パツと開いた2本のひもを1本づつ手のひらの中にまとめ残りの1本もまた手のひらの中にまとめます。
- ▶ 左・右手をそれぞれ使って2本をまとめて2回1本づつ2回やりましょう。
- ▶ 手首を動かさないでやってみましょう

*握力がつきます、脳トレにもなりますよ～

できた♪

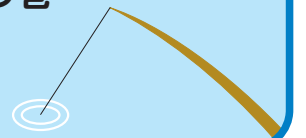


加盟団体おもしろ行事紹介

～川崎市釣連合会の巻～

家族で楽しんだ

少年釣り大会



『川崎市釣連合会』は、青少年の健全育成と釣りの発展普及の一環として、マナーの向上や技術を指導する事を目的に、昭和45年に創立しました。

現在では、川崎市レクリエーション連盟に所属しています。そして、川崎市中原区にあります等々力緑地釣り池において、毎年こどもの日(5/5)に開催しています「少年釣り大会」(参加費¥300)は、今年で46回を数えました。

毎年100名弱の競技者と、そのご家族を含め約200名の参加者で開催し、中学生の部と小学生以下の部が、それぞれヘラブナの部、クチボソの部で競います。上位入賞者には、神奈川知事賞や神奈川県議会議長賞、川崎市長賞、川崎市議会議長賞、(公財)川崎市公園緑地協会賞、(一社)川崎市観光協会賞や各種協賛団体・協賛企業の釣り竿や釣道具などが贈られます。

レンタルの釣り竿も多少ありますし、売店でエサも販売しています。当日の飛び入り参加も大歓迎ですので、毎年こどもの日には、是非ご家族全員でのご参加をお待ちしております。

連絡先事務局：〒210-0846川崎市川崎区小田6-11-24

TEL：044-366-1400 FAX：044-366-1138

会長：田中和徳 事務局：菅谷英彦



頭

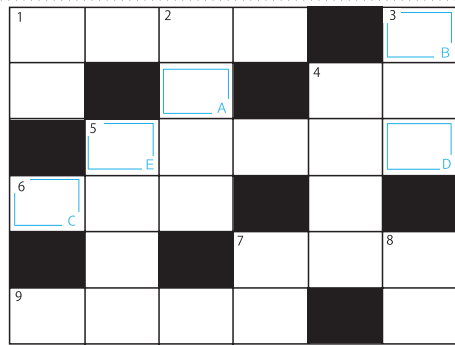
クロスワードパズル

【タテのカギ】

- ①友達や伴侶
- ②テントを張って、カマドを作って、火を起こして…
- ③ 1609.344m
- ④アラブのお坊さんが哀れな男にあげた飲み物。
- ⑤「キン肉マン」に登場する超人の消しゴム
- ⑦寄せたり、迷ったり、移ったりするのはマナー違反です。
- ⑧旧高座郡のものが有名です。

【ヨコのカギ】

- ①茅ヶ崎中学校があります。
- ④広島、松山、星野。共通点は？
- ⑤「オムニキン！」
- ⑥楽譜を見なくても弾けます。
- ⑦ルッコラ、タイム、セリ、クミン、ミント…
- ⑨ぬきあし○○○○しのびあし



Shindo

「スコレ102号」記事の訂正とお詫び

- 4面「専門委員会紹介」でお名前が抜けていました。総務企画委員会 笹野委員長（写真）、事業委員会 吉川委員長（写真）、指導者養成委員会 土屋委員長（左から3番目）、広報委員会 松岡委員長（写真）です。
- 6面「愛川レクリエーションクラブ 会長：井上 桂」に訂正して下さい。関係者の方々にはお詫び申し上げます。

「友の会」入会のご案内

「友の会」は、当協会が主催するイベント情報を定期的にお知らせし、イベントへの参加、レクリエーションに関する相談等、皆様のレクリエーション活動の支援をすることを目的に創設しました。

入会の特典

1. レクリエーションの情報紙「スコレ」を年間3回お届けします。
2. 各種イベントに参加できます。
3. 「会員バッジ（胸章）」をお届けします。
4. レクリエーション用具等が10%割引価格で購入できます。
5. 会員年額3,000円
6. すてきなグッズをゲット！入会した方、更新した方にプレゼント



【胸章】
（缶バッジ）
入会者に交付

詳しくは「友の会」事務局にお問い合わせください。
（特非）神奈川県レクリエーション協会
☎ 045-320-2430

昨年からスタートした「山の日」、今年は金曜日ということでお盆休みと併せ6連休となる方も？
◆山歩きを趣味としている私は、テントを担いでの縦走にあこがれています。体力がものをいう雄大な南アルプス縦走は夢ですが、生きているうちにぜひ実現したいものです。◆さて102号より紙面が横書きになりました。読みやすいとお声もいただいておりますが皆様のご感想はいかがでしょうか。◆これからも親しみやすいスコレにしていきたいと考えています。（A）

編集後記

スポーツ安全保険

対象となる事故 団体活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間 平成27年4月1日午前0時から平成28年3月31日午後12時まで（申込受付は平成27年3月から）

加入区分・掛金・補償額 団体活動を行う5名以上の方々でご加入ください。加入区分は加入者ごとに選択ください。

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 （1人あたり）	傷害保険金額				賠償責任保険 支払限度額 （免責金額なし）	突然死葬祭費用保険 支払限度額
				死亡	後遺障害 （等級別）	入院 （日別）	通院 （日別）		
子ども 中学生以下 特別支援学校 高等部の 生徒を含む。	スポーツ活動 文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000円	3,000円	4,000円	1,500円	対人・対賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円 対人・対賠償 合算1事故5億500万円 ただし、対人賠償は1人500万円 対人・対賠償 合算1事故500万円	突然死 急性心不全 脳内出血など 葬祭費用 180万円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象 AW区分の特典：個人活動・個人練習なども補償の対象となります AW区分の特典：個人活動・個人練習なども補償の対象となります 上段：団体活動中およびその往復中の補償額 下段：上記以外（個人活動など）の補償額	AW	1,450円	2,100円 100円	3,150円 150円	5,000円 1,000円	2,000円 500円		
	高校生以上 65歳以上の 方も加入 できます。 子どもへのスポーツ活動の指導・審判 ※区分でも加入可	A2 C AC	800円 1,850円 1,300円	2,000円 2,000円 1,000円	3,000円 3,000円 1,500円	4,000円 4,000円 2,500円	1,500円 1,500円 1,000円		
65歳以上 全年齢	スポーツ活動 ※区分でも加入可 ※スポーツ活動を行わない場合はA2区分 危険度の高いスポーツ活動	B D	1,000円 11,000円	600円 500円	900円 750円	1,800円 1,800円	1,000円 1,000円	対人・対賠償 合算1事故5億円 ただし、対人賠償は1人1億円 ◆自動車事故によって賠償責任を負った場合は、補償の対象とはなりません。	突然死 急性心不全 脳内出血など 葬祭費用 180万円

※同一団体内1口しか加入できません。中途加入する場合、中途退会する場合も年間掛金を適用します。加入後の加入者の入れ替え、加入区分の変更はできません。※危険度の高いスポーツ活動はD区分以外では補償されません。



スポーツ安全協会 検索

インターネットからの加入受付を行っています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

スポーツ安全協会 神奈川県支部
（公財）神奈川県体育協会の内

http://www.sportsanzen.org
資料請求は、ホームページをご覧ください。

〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 県立スポーツ会館 TEL.045-311-0653（代表） 電話受付時間：午前9時～12時、午後1時～午後5時（日、月曜日、休日及び県立スポーツ会館の休館日は休みとなります。）
この広告はスポーツ安全保険（スポーツ安全保険特約書に基づく傷害保険（スポーツ安全協会傷害保険特約書）スポーツ安全協会傷害保険特約書（学校管理下外担保）付帯普通傷害保険賠償責任担保条項）の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全協会賠償責任保険特約書付帯施設賠償責任保険及びスポーツ安全協会傷害保険特約書（学校管理下外担保）付帯普通傷害保険賠償責任担保条項」の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書により、ご不明の点がございましたら（公財）スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険（株）までお問い合わせください。
（引継ぎ事務）
東京海上日動火災保険株式会社（担当課）公務第2部公務第1課
TEL 03-3515-4133（平日9:00～17:00）
（共同引受保険会社（平成27年4月予定））
あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜 大同火災
東京海上日動 日新火災 富士火災 三井住友海上
平成26年12月作成 14-T-09668